



Title	沖縄関係 外務省機密漏洩（公判、国会、報道）（2．衆議院外務委員会秘密理事会 外務省外交史料館レファレンス番号：H222422）
Author(s)	-
Citation	平成22年度外交記録公開(4)No.1 公開日：平成23年2月18日 外務省外交史料館管理番号：2011-0012 CD・DVD番号：H22-014
Issue Date	
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43680
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

二 衆議院 外務委員會 秘密理事會

官房長

総務参事官

条約局長

アメリカ局長

北米一課長

秘
無期限

官房長

条約局長

アメリカ局長

官房総務事務

北米第一課長 4/13

本件官房長の御指示により作成せしむる

栗本

四月十二日の衆議院外務委員会

秘密理事会より

昭四七、四、十二

栗本長

標記の件より至過在りとおあり。

一吉野局長より、榎崎議員同日の外務委員会

より言及し、請求権問題に関する要知大臣

書簡案(英文一部)を提示、松本委員より要請

外務省

より、栗本長より口頭で内容を確認の上、更に吉

野局長より、当時交渉経緯を詳細に説明した。

二松本委員より、米政府の了解を乞うて本件書

簡案の公表しえざるやとの質問あり、これに対し

吉野局長より、在任困難なる趣旨を説明、結局

一般に公表しむる前提に、書簡案英文又

は外務省の秘文仮訳各一部を各理事より配布

外務省

才々々とたつた。その際、青木理事より松本
 理事に対し、右より本件書同業の問題をとりま
 とめたと述べたことに対し、松本理事は、その意向
 に努力しての旨を答へた。
 即意向を徹しを伝果、
 又及び假設は極端と一
 以上、
 以上、大臣
 書同業英
 番号を所、理事長よりりて
 しる旨を令を押し在、各定一即
 宛手交し、一
 として

依
三
行

外
務
省